

2019年1月の望遠鏡観測の結果を(表-1)に示します。寺迫氏から観測報告がありました。

観測者 Observer	観測地 Locality	夜数 Night	時間 Time	流星数 Meteor			備考 Remarks
				Plot	S' n	Total	
寺迫 正典 (Terasako Masanori)	静岡県浜松市北区 (Hamamatsu shizuoka-pref)	7	360	-	136	136	25cm×51 1.5° L.T. 25cm×35 2.2° L.T. 40cm×56 1.4° L.T. 15cm×25 2.7° Bino
<b>2019年1月計</b>		7	360	0	136	136	HR 22.7

(表-1) 2019年1月望遠鏡観測結果

Table 1 Summary of the Telescopic Meteor observations in December, 2018

● 出現数変化

2019年1月の出現数変化を(表-2)に紹介します。

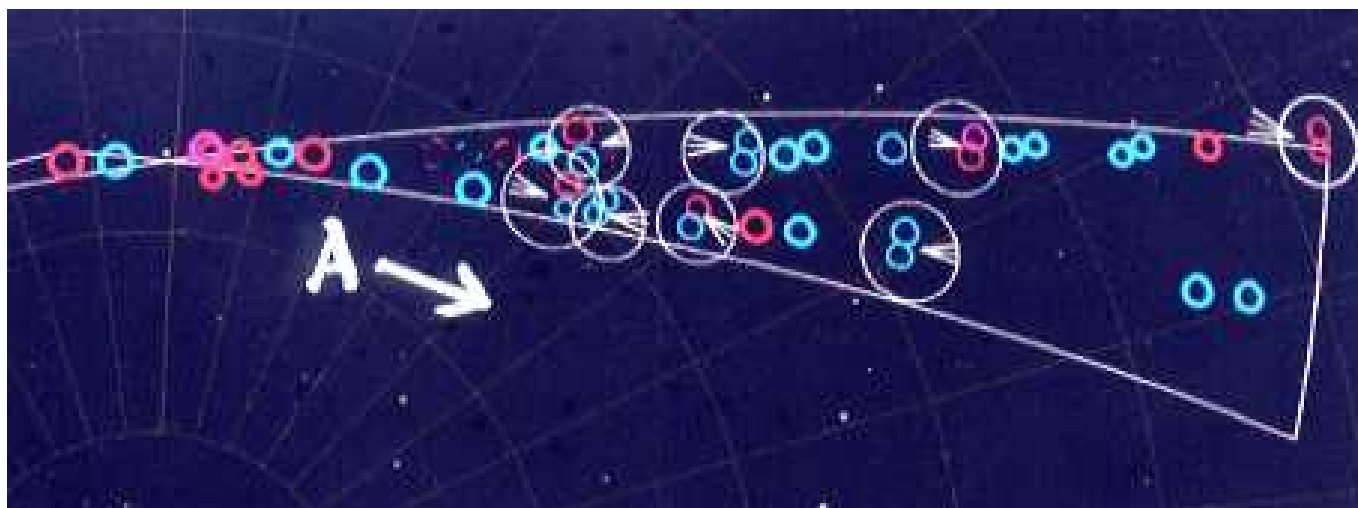
UT																		
日	開始	JST	終了	JST	分	中央時	観測方向 (Direction)	Plot	Seen	Total	HR	Mag	See	CI	観測者 (Observer)			
1	28	53	29	53	60	1.849	Boo,CrB,Her	-	17	17	17.0	12.5	G		40cm L.T. *56	寺迫 (Terasako. M)		
3	28	10	29	10	60	3.819	UMa,CVn,Dra,Cam,UMi,Cep	-	39	39	39.0	12.0	G		25cm L.T. *35	寺迫 (Terasako. M)		
5	28	55	29	55	60	5.851	Lib,Sco,Ser,Oph	-	8	8	8.0	10.5	M		15cm Bino. *25	寺迫 (Terasako. M)		
9	18	2	19	2	60	9.397	And,Tri,Psc,Peg,Aqr,Cap	-	25	25	25.0	12.0	rG		25cm L.T. *51	寺迫 (Terasako. M)		
24	18	26	18	56	30	24.403	Sci,Cet,Aqr	-	3	3	6.0	10.5	M		25cm L.T. *51	寺迫 (Terasako. M)		
29	26	27	27	27	60	29.748	UMa,CVn,Dra,Cam,UMi,Cep	-	27	27	27.0	12.0	rG		25cm L.T. *51	寺迫 (Terasako. M)		
30	18	23	18	53	30	30.401	Ari,Psc,Cet,Aqr,Sci	-	17	17	34.0	11.5	M		25cm L.T. *51	寺迫 (Terasako. M)		
<b>7 Night</b>						<b>360 Min.</b>		<b>0</b>	<b>136</b>	<b>136</b>	<b>22.7</b>							

(表-2) 2019年1月の望遠鏡流星の出現数変化

Table 2 Telescopic Meteors Observational data in January, 2019

寺迫氏は、7夜の観測です。1月は5日以降は流星の出現数が少ない時期に当たります。その中で今月もHRで20を超える多くの流星を観測されています。先月観測部門報告に書いたように、1月の観測から寺迫氏からの報告に書かれた興味深い観測の概要を以下に紹介します。

先月の報告でお知らせしました1/3. 819UTの自称ゼニス・クロスによる北方向の観測でHRが39.0の件ですが、観測の状況を、下の図「豆まき(しぶんぎ群)」で表現しました。A→は流星向点方向です。○の中に矢印が入っ



たのが、豆まきで連続してそれぞれ2個ずつ流れ、8個所確認できました。このうち半数以上がしぶんぎ群の輻射点方向から飛来したのですが、「しぶんぎ群」と推測されますが断定はできません。

今月は25cm反射を51×にして、多く使いました。若干の月があつたり、やや透明度が悪くても、12等の最微光星が見え、有効であることを確信しました。35×の時と観測流星数がどのように変化するか楽しみです。自称ゼニス・クロスでは今のところ大きな変化はありませんが、1/9. 397UTの観測では意識的に、反流星向点付近を観測しましたが、HR25.0と私の観測ではごく標準的な出現だと感じました。いずれにせよデータの積み重ねが必要と考えております。(原文のまま)

● 光度分布

2019年1月の望遠鏡流星の光度分布は、(表-3)に示すとおりです。また(表-4)に各夜ごとの光度分布を紹介します。

	-5.0	-3.0	-2.0	-1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.0	L-Mag	Total	Avg Mag.
寺迫 (Terasako.M)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	24	55	55	0	10.5-12.5	136	11.20
<b>Total</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>24</b>	<b>55</b>	<b>55</b>	<b>0</b>		<b>136</b>	<b>11.20</b>

(表-3) 2019年1月の望遠鏡流星の光度分布

Table 3 Magnitude distributions of the Telescopic Meteors in January, 2019

Date(UT)	9.0	10.0	11.0	12.0	L-Mag	Total	Avg Mag.
1.849			4	13	12.5	17	11.76
3.819		2	13	24	12.0	39	11.56
5.851		8			10.5	8	10.00
9.397		5	13	7	12.0	25	11.08
24.403	1	2			10.5	3	9.67
29.748		1	15	11	12.0	27	11.37
30.401	1	6	10		11.5	17	10.53
<b>Total</b>	<b>2</b>	<b>24</b>	<b>55</b>	<b>55</b>		<b>136</b>	<b>11.20</b>

(表-4) 2019年1月の望遠鏡流星の各夜の光度分布 (寺迫氏)

Table 4 Magnitude distributions of the Telescopic Meteors in January, 2019(Terasako)

3/4日, 9/10日, 29/30日の3夜の観測では, 11等級, 12等級の微光流星が切れ目なく出現していたことが分かります。いずれの観測も25センチの反射望遠鏡での観測です。是非とも確認したいものです。

● 幹事から

1月の観測部門報告のまとめは, 3月に入ってから慌ててまとめました。今年の会費の送金も, 送ったつもりでいたら, 送っていないことに1月下旬になって気付き, 慌てて送金して, 本日星の友と一緒に天文回報を二か月分受け取りました。

この連鎖を早く断ち切りたいのですが, まだまだ先になってしまいそうです。

(2019年3月2日記)